



園長コーナー

引地 美津代

ご入園、進級おめでとうございます。

3月25日、かえで保育園初めての卒園生を送り出しました。それぞれの思いを胸に元気に巣立って行かれた7名の子どもたち。

そして、24年度は16名の子どもたちをお迎えし、71名の園児さんで新たな一年がスタートします。

「子どもにとって今いちばん何が必要か」を常に保育者が考え、導くことで、子どもたちも自らが気づき、考え、やってみること、そして子ども本来が体験していくことで自然に身につけていけるように職員とともに環境を作っていきます。

まず職員も子どももそして保護者の方々も元気いっぱい、いつも笑顔で楽しく過ごせる保育園を目標にすすめていきたいと思っています。

また、新たな取り組みとして、今年度は、絵画指導も取り入れていきます。子どもが心の中の表現としてお絵かきは欠かせません。絵画の先生とともに感性を引き出していきたいと思っています。

また、地域の方々と保護者支援として園庭開放だけでなく、「子育て講座」「人形劇」「癒しの講座」なども取り入れ、子育て支援に積極的に取り組んでいきます。

にこにこ広場にはベンチもご用意しました。お迎えの時、ゆっくりお話ししながら、子どもたちの毎日をお伝えしたいと思います。

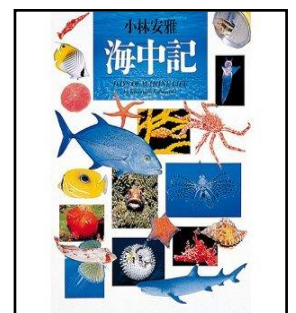
さあ！新しい年が始まります。笑顔いっぱい広げましょう！！

「海中紀」 文・写真 小林安雅

日本列島には、穏やかで変化に富んだ四季があり、海に関しても様々な表情を見せてくれます。

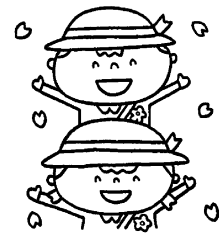
本書は、四季おりおりの海中の様子を紹介しています。魚をただ並べただけでなく、繁殖や摂食、メスや縄張りをめぐる戦いなどといった行動、共生や群れや擬態などの生態、いろいろな顔つきや模様といった形態など、様々な角度で海中の社会の様子を紹介しています。成長や性転換による体色の変化、ペアだったりハレムだったり戦略に基づいた繁殖のかたち、産みつけられて1年間かけて孵化するサメの卵、雄の口の中で守られて孵化していく魚の赤ちゃん、毒針で魚をハントする貝、ウニやヒトデの体に住む小さなエビやカニ、砂に潜ったり海藻や岩のふりをしたり…。

すこし好奇心と探究心をもつことで、何気ない景色の中に生命に満ちた社会の営みがあることを気付かせてくれます。



辰馬 啓之

おしらせ



<4月予定>

- 2日(月)入園進級式です。

9:00より、ランチルームにて入園進級式を行います。
進級児は通常保育です。

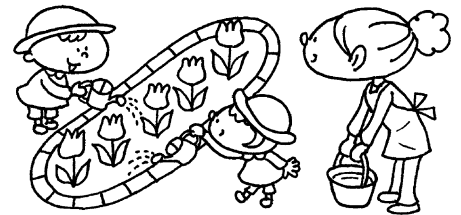
- 10日(火)

つぼみ、いぶき、ひかり、だいち組はお弁当日となります。
すべての持ち物に記名をし、リュックに入れてきてください。
お茶は園で準備いたします。9:30までに登園してください。

めばえ、ふたば組は園内で過ごし、食事も用意いたします。

- ウエルネスの体操は毎週水曜日です。

体操服を着用のうえ、登園してください。つぼみ組は9:45から始まります。



<おねがい>

- 持ち物にはすべて記名をしてください。

名前が薄くなってしまったものがないかのご確認もお願いします。

- 年間行事予定をご確認のうえ、お仕事の繰り合わせ、調整をしていただき、ご参加・ご協力をお願いします。

日程が未定の行事は決定次第、お知らせいたします。

- ホームページで園だより・献立表・月の行事予定を掲載しておりますので、毎月必ず目を通すようにして下さい。

不明な点等ありましたら、職員まで声をかけてください。

おはなしコーナー

今月は

水垣 順子先生 田中 千尋先生
筒井 若菜先生

はじめまして、今年度から、かえで保育園に仲間入りさせて頂く水垣順子(みずがきじゅんこ)と申します。

春はお別れと出会いの季節ですが、毎日「また明日ね」を繰り返してきた年長さんを胸一杯で送り出し、その翌日には新入園児さんをお迎えする。保育園の『春』はまさに大忙しです。でも、私はこの『春』が好きです。立派に成長した子ども達に背中を押され、また1人じっくり成長を見守る事のできる子どもに出会える。そんな気持ちがするからです。これからかえで保育園で会う子ども達、そしてお父さんお母さん方が、楽しい保育園生活を過ごすことが出来るようにお手伝いしていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

水垣 順子

4月といえば私はやっぱり、桜の花のイメージです。桜が咲いてきたのを見ると、新しい年の始まりなんだなということを感じます。

幼稚園、小学校の頃は、4月が来るたびにひとつ上の学年にあがるということが嬉しくて、ウキウキしていた記憶があります。かえで保育園の子どもたちも、新しいクラスに変わり、ドキドキワクワクしながらの新しい生活を送っていくのではないかなと思います。また、新しい環境で不安な気持ちになることもあると思います。

私自身も、新しい生活のはじまりで不安なこともあります。楽しみな気持ちもいっぱいです。かえで保育園の子どもたちと一緒に楽しく笑顔で、素敵な1年の幕開けを過ごすことができたらいいなと思います。

田中 千尋

この3月に入ってから、私の毎日は驚くほど充実したものでした。

夢のようにあっという間に終わってしまった2年間のキャンパスライフ。自分自身の卒業式と仲の良かった友達との卒業旅行。そしておもわず涙が出そうになった、かえで保育園の卒園式。この1カ月足らず本当に多くの別れと多くの出会いがありました。

学生から社会人、私の人生の大きな転機でもあります。今までは、家族に守られ、友達に支えられ、先生方にたくさんのことを教えていただいた毎日でした。しかし、これからは一育者として子どもたちの生活を支えられるよう保育を学び、頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

筒井 若菜



りょうりのへやから



4月は入園や入学・入社といった新しい環境になり、今までとちがった生活をスタートする方が多いと思います。

新しい生活が始まるみなさんは朝ごはんをちゃんと食べていますか？

近頃では、朝食を食べない人が増えてきているようです。中には、保育園に登園してくる成長期のこどもが、食べていなかったりまたは、食べてきてもおやつのようなものであったりするようです。

「食べる」ことは生きることに繋がります。

「朝は食欲がない」「食べる時間がない」といった朝食をたべられない理由はたくさんあると思いますが、朝ごはんには、①脳を活発に働かせる②睡眠時に下がった体温をあげる③朝の排便の習慣がつくとといった、とても大切な働きがあります。

朝ごはんを抜いてしまうと・・・疲れやすくなる、遊びや勉強に集中できない、お腹がすいてイライラする、落ち着きがなくなりケガをしやすくなるといった原因につながります。

そのためにも、毎日朝ごはんはしっかりと食べましょう！！

おいしい朝ごはんを食べるために、夜遅くまで間食しないようにする・生活リズムを早寝・早起きにし、朝食を食べる最低30分前には起きることを心がけましょう。

☆朝ごはんにおすすめの食材☆

主食（米、パン、シリアルなど）

主食に含まれる糖質(炭水化物)は、ブドウ糖に分解されて活動のためのエネルギーや脳の栄養源になります。いずれか一つを選んで、朝食では特にしっかり摂るようにこころがけましょう！

たんぱく質（卵、乳製品、肉類、魚介類、豆類など）

たんぱく質には、睡眠時に下がった体温を上昇させる働きがあります。

※ただし、油脂類や塩分の摂りすぎにもつながるので、食べすぎには注意してください

ビタミン・ミネラル（野菜、果物など）

ビタミンやミネラルは、体の機能調節に役立ちます。現代人は、野菜の摂取量が不足しがちなので積極的に食べるよう心がけましょう。できるだけ色の違う野菜を選ぶのがポイント！

毎日おいしい朝ごはんが食べられるように、これを参考にしてみてください！！！！

原 夕貴



子どもたちの様子



めばえ

めばえ組の保育キーワードは“ていねいに”です。

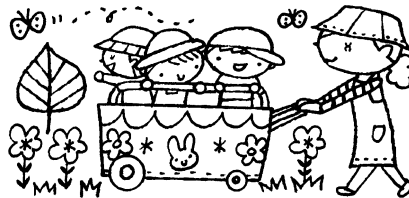
今年は5人の子どもたちで4月をスタートします。2, 3歩歩けるようになった子もいれば、つかまり立ちができるようになった子、寝返りをうつようになった子、また食事をする時間も、寝る時間もみんなそれぞれ違います。そんな成長と生活リズムが違う子どもたち一人ひとりに合わせて、“ていねいに”子どもに寄り添い保育をしていきます。

保護者の方の中には、初めてのお子さんを保育園に預けることで、不安を抱えている方もいらしたり、兄弟が在園児にいらっしやる方もおられ、保護者の方の気持ちもさまざまです。この1年で子どもたちは、歩けるようになり、自分の意思を伝えるようになり、食事も離乳食から、普通食へと移行していき、めまぐるしく成長していきます。その成長を共に見守り、保護者の方々とともに1年過ごしていきたいと思っています。

4月は慣れることを目標に、ゆったりと関わっていき、大切な子どもたちを安心して預けてもらえる環境を作っていきます。至らぬ点もあるかと思いますが、1年間よろしく願いいたします。

中川 奈津子

ふたば



4月からいよいよ“ふたばぐみ”の新しい生活がスタートし、新入園児も加わり今までの6人から12人になります。昨年“めばえぐみ”として入園した子ども達も、すっかりお兄さん・お姉さんになり、保育園やお友達との関わりを日々楽しんでいるようです。

4月からは新しいお友達と一緒に散歩に出かけたり、お部屋ではお絵かきや粘土遊び等、子ども達とゆったり関わりながら、一人一人の成長に合わせて色々取り組んでいきたいと考えています。一日の主な流れは、朝牛乳を飲んだ後にお集まりをし、絵本・手遊び・出席（お名前を呼ぶ）・体操などをします。その後、外遊び（園庭・散歩等）→着替え→食事→午睡→昼おやつ→自由遊び（外遊び・サーキット・室内遊び等）をします。その日の子ども達の様子はお迎えの時に伝えたいと思いますが、年間行事等を通して日頃の保育園での生活をより詳しく伝えていきたいと思っています。4月は子ども達が新しい環境に少しでも早く慣れ、保育園での生活を楽しめるよう、“ふたばぐみ”の担任3名で共に援助していきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

柴本 啓子

つぼみ

つぼみ組への進級おめでとうございます。先月からのお稽古の甲斐あって、子ども達は 2 階のお部屋にも慣れて楽しく過ごしています。手を洗ったり、自分のタンスから着替えを出してきたり、出来る事もどんどん増えてきました。また、ごはんを食べたら、おトイレに行って、ベッドに入る。というような見通しを持って、過ごすことが出来るようになってきました。

2 歳児といえば“自我を表現し、それを受け止めてほしい”という発達への願いが反抗や、抵抗としてあらわれてくる年齢。まさに「自分で!」「嫌!」の連発です。大人からしてみれば、言葉かけの難しい場面が増えてくると思いますが、それも成長の過程と思って、子ども達の『自我の表現』をじっくり見守り、受け止めていきましょう。遊びの面では、再現遊びや、世話遊びがグッと広がってきます。真似っこが得意な時期ですので、小さいお母さんや小さい先生がたくさん増えてくれる事でしょう。私たち保育士も 1 年間子ども達と一緒にたっぷり遊びたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

※体もグッと大きくなって、‘自分で着替えたい’という気持ちも芽生えてきました。お洋服が少し小さくなってきたお友達は、大きめの物をご用意下さい。よろしくお願いいたします。

水垣順子



いぶき・ひかり・だいち

進級することに胸をはずませていた子どもたち。

特にだいち組は意識が高く、過ごしてきた一年間がとても充実していたようです。今まで少し遠慮していたことも、これからはどんどん挑戦していき、年長児として自信をもってほしいと思います。

自分たちが上になることが少し照れくさいような、うれしいような、そわそわしている姿のひかり組。異年齢のお友達ともあそびながら、いろいろな思いを知り、考えながら、自分の言葉で伝え、お友達の言葉にも耳を傾けられるようになってほしいと思います。

いぶき組はこれから一緒に幼児組で過ごしていくうちに、お兄さん、お姉さんに憧れてたくさんわくわくドキドキを経験していくことでしょう。また、身の回りのことが自分でできるようになるこの時期、丁寧に関わっていきたいと思います。

異年齢グループで過ごすことも増えてくるなかで、思い通りにいかなかったり、先をこされて悔しい思いをしたり、みんなでできた達成感を味わったりと、子どもたちの気持ちの中でいろいろな変化がやってくると思います。それを私たち保育者があるのままを受け止めどうすべきかを共に考え、それぞれの様々な思いが素直に出せるよう見守り、過ごしていきたいと思っています。これから一年間よろしくお願いいたします!

中山 英子